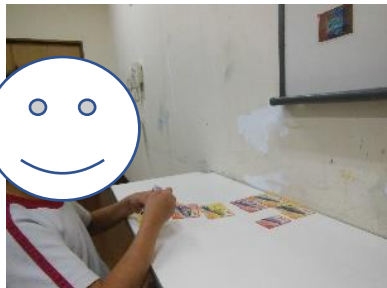


中学部の自立活動

中学部では、教育活動全体で行っている自立活動の他、各学年や学級でそれぞれ週に1時間、時間における指導を実施しています。時間における指導では、生徒一人一人の目標を踏まえたグルーピングを行い、各学年ごとに複数のグループに分かれて授業を実施しています。

ここでは、その中からいくつかのグループの授業の様子についてお伝えします。

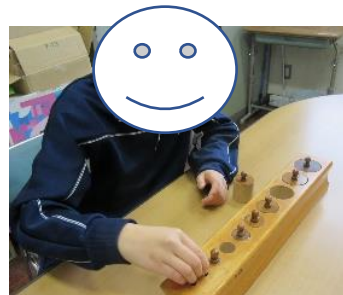
このグループは、見通しをもって活動に取り組むことが苦手な生徒が学習しています。写真は、スケジュールボードを見て課題を知り、手先を使った活動に取り組む様子です。活動の終わり写真の移動が結びつくことで、10分ほどの課題に集中して取り組んでいます。



活動を確認する様子



好きな電車を使った課題
(パズル)



円の大きさくらべ

このグループは、姿勢を維持したり、バランスよく体を使ったりすることが苦手な生徒が学習しています。自分たちで話し合って内容を定めることで、主体的に取り組んでいます。写真はストレッチや筋力の向上、バランス感覚を養う運動に取り組む様子の写真です。



活動内容カード
(話し合って3つ選ぶ)

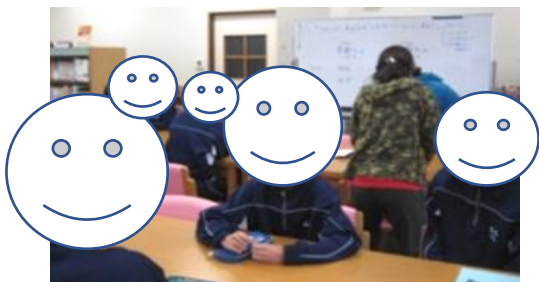


バランス (体の軸)



ストレッチポール
(肩回りのゆるめ)

このグループは、自分の気持ちや考えをまとめたり、伝えたりすることが苦手な生徒が学習しています。食べ物や季節など、身近で関心のある内容について、選択肢がある質問を設定し、自分がよいと思う方を理由を交えて選んだり、友達に伝えたり、グループの意見をまとめて発表したりする活動に取り組んでいます。



3~4人程度の少人数でグループを編成、リーダーや書記などの役割を決める様子

